

## 独メッセ・デュッセルドルフ、2021年のイベントと効率的な 対策パッケージによりパンデミックの影響が緩和

戦略プログラムと新イベントが始動。Dr.ケラー市長「メッセの重要性は依然として高い」

Messe Düsseldorf GmbH (メッセ・デュッセルドルフ社、代表取締役社長ヴォルフラム・N・ディーナー) は 2021 年度の業績 (暫定値) を発表しました。

2021 年度の財務状況 (暫定値) に与えるパンデミックの影響は依然として強く、メッセ・デュッセルドルフグループおよびメッセ・デュッセルドルフの売上高は、それぞれ前年比 26% 減となりました。グループ全体では約 1 億 200 万ユーロ (2020 年度: 1 億 3,680 万ユーロ)、メッセ・デュッセルドルフでは約 9,300 万ユーロ (2020 年度: 1 億 2,600 万ユーロ) の見込です。

ただし、損失については 2500 万ユーロと、前年度の 4350 万ユーロから約 43% 縮小し、自己資本金は 3 億 6,100 万ユーロ、自己資本比率も依然として約 50% (2020 年度: 64%) と高い水準を維持しています。

メッセ・デュッセルドルフは Covid-19 の影響に対応するコスト削減の一環として、時短勤務の導入、新規採用縮小、有期契約の満了、部分的退職制度の導入等を行い、従業員数は 2020 年の 709 名から 655 名に減少しました。投資も最小限に抑え、展示会場の各種工事の延期を含む支出削減を実施しました。

### 【2022 年度の見通しは好感触】

「我々が国際見本市業界のトップリーグで活躍し続けるためには、更なる成長が必要」として、メッセ・デュッセルドルフはグローバル展開強化を含む 7 つの注力活動分野を定め、2025 年度末を目標に戦略的内部強化を行います。この取り組みは、回復を見せる見本市業界の動きと相まって 2022 年度の見通しを明るくものにしています。財務・インフラ担当専務理事ベルンハルト J・シュテンプフレによると、2022 年度のメッセ・デュッセルドルフの売上は、約 2 億 7,100 万ユーロに倍増する見込みです。シュテンプフレは、「現状の出展申込状況やお客様から寄せられる多くの声が、このポジティブな見通しを後押ししています」と述べています。

「2021 年のメッセは出展者数、来場者数ともに縮小しましたが、国際性は高い水準を保つことができました。」メッセ担当専務取締役エアハルト・ヴィーンカンプは、2021 年もお客様から非常にポジティブなフィードバックをいただいていると説明します。出展者・来場者ともに満足度は

約 90%を達成、安心・安全面でも回答者の 90%以上が、衛生対策に配慮されていてデュッセルドルフのメッセは安心できると答えています。A+A（国際労働安全機材・技術展）への来場者は、この設問に対し 97%が最高点を付けています。

また、デュッセルドルフで 2021 年に開催された 8 つのメッセとゲストイベントには、出展者 5,968 社、来場者 267,126 名が参加しました。2020 年は 7 イベント、出展企業は 5,422 社、来場者数 493,472 名（2019 年は 29 イベントで出展企業 29,222 社、来場者 137,780 名）でした。主催メッセの国際性は、2019 年のピーク値である 73%に再び達し、2020 年は 63%でした。ドイツ国外からの来場者の割合は 33%となり、再びパンデミック前の水準に近づいています（2019 年：37%、2020 年：27%）。

### 【ドイツ国内外で新たな動き】

2022 年にメッセ・デュッセルドルフの会場で予定されているイベントには、エネルギー転換に関する 2 つの新しいプラットフォームが含まれています。9 月 20-22 日に開催予定の decarbXpo（Expo for Decarbonised Industries > ENERGY STORAGE）は、従来の蓄エネルギーのメッセ ENERGY STORAGE に CO2 削減のための技術を加えて拡張されました。さらに 11 月 30 日-12 月 1 日には太陽エネルギーに関する新しいゲストイベント Solar Solutions も開催される予定です。ドイツ国外では、昨年 2021 年は 21 件のイベントの主催・参加を行いました（前年は 16 件）、2022 年には 53 件に増える予想されています。2021 年には ProWine São Paulo、ProWine Mumbai、FoodAfrica Cairo の 3 つの新しいイベントが加わり、2022 年には 4 つのイベント（REHACARE SHANGHAI、MEDICAL FAIR BRASIL、COLOMBIAPLAST、CorruTec Asia）のローンチが予定されています。

デュッセルドルフ市長でメッセ・デュッセルドルフ監査役会会長の Dr.シュテファン・ケラーは、「2022 年は多くのイベントが開催される年になると確信しています。初夏には感染率が低下し、国内外からのデュッセルドルフのメッセ参加が増えると専門家は予想しています。メッセを舞台に出展企業が成功を収め、デュッセルドルフを含めた経済の発展につながることを期待しています」と述べました。

全文（英語）は[こちら](#)  
[Factsheet](#)

### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 7F

TEL: 03-5210-9951 e-mail: [mdj@messe-dus.co.jp](mailto:mdj@messe-dus.co.jp)